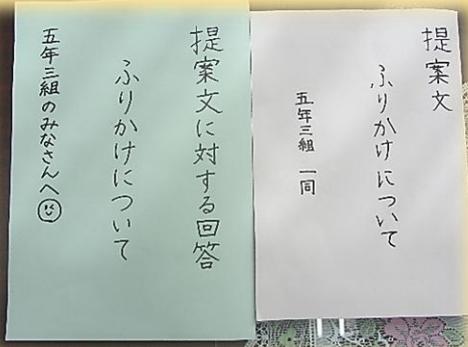
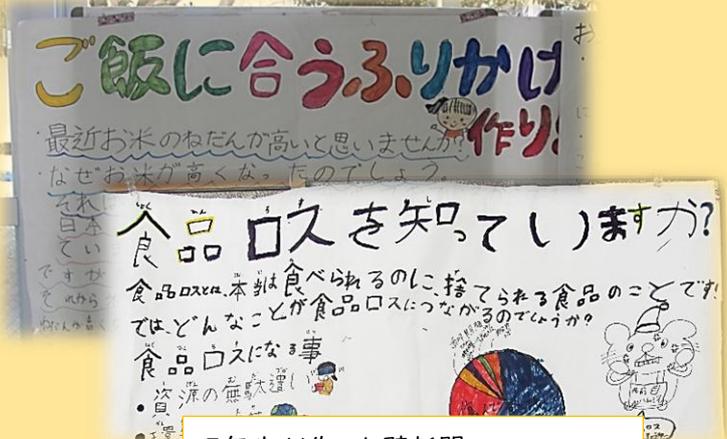


じさん ていあん — ふりかけ持参を提案 —

給食残量を減らしたい! →自分たちの考えをまとめ、大人に提案してみた! →回答が返ってきた♥



ふりかけについて
(右) 5年生からの提案文
(左) 提案文に対する給食センターからの回答



5年生が作った壁新聞
(上) ご飯に合うふりかけ
(下) 食品ロスを知っていますか?



教育長から提案文を作った5年生に回答が渡されました。
「塩分量、衛生面、農家さんの思い、この3つの観点から今回は提案を受け入れられませんが、考えを行動に移したことは素晴らしいこと。更に考え、次の行動へと繋げてください。」



栄養教諭から、回答の内容3つの観点について丁寧に説明いただきました。
「みんなの健康の事を第一に給食の献立を考えているよ。」

がっこうきゅうしょく じさん ていあん
「学校給食にふりかけを持参できるように提案します。」

そうごうてき がくしゅう じかん しょくりょうもんだい と く ねんせい しょくひん
総合的な学習の時間に食糧問題に取り組んだ5年生。食品ロス

かんてん きゅうしょく はん ざんりょう へ ほうほう かくじ
の観点から、給食のご飯の残量を減らす方法として、各自がふりか

じさん かんが
けを持参するようにすればよいのではないかと考えました。そこで

ていあんぶん つく きょういくちょう ていしゅつ う がつ にち ていあん
提案文を作り、教育長に提出しました。それを受け、3月9日、提案

ぶん ていしゅつ こ かいとうしょ わた
文を提出した子どもたちに回答書が渡されました。